

# Genius5年生 家庭学習レポート(第44~47回)

**国語**

**名前** \_\_\_\_\_

取り組んだ日付を記入しよう。取り組めなかったものには×をつけよう。

基本メニュー (☆☆☆) 全員が必ずやるべきもの	日付	
① 漢字練習プリント 42・49・56・64 を少しずつ進めていくこと。42 はG模試後、冬期講習中に進めておきましょう。冬期講習中の漢字テストはありません。冬期講習明けの国語授業で49の漢字テストを行います。		
② 知識冊子「四字熟語・慣用句」をG模試後、冬期講習中に進めておきましょう。冬期講習明けの国語授業で「四字熟語・慣用句」の確認テストを行います。		
③ 宿題その一 [解答の手がかりや問題の条件等に線を引いて解きましょう]	44回	45回
	46回	47回
④ 宿題その二 [( ) の前後を読み、手がかりに線を引いて解きましょう]	44回	45回
	46回	47回
⑤ 12月中は「家庭学習用教材(12月)」に、1月からは「家庭学習用教材(1月)」に取り組む(大問一つずつ、それぞれ30分前後を目安に取り組むこと。こちらについても、解答の根拠や問題の条件等に線を引いて解くとよいでしょう。また、間違えた問題を中心に解説を読んでおくこと。巻末の解答をていねいに切り取って保護者の手元に置いておき、解説を読ませる時だけ貸し出す形をおすすめします)。		

応用メニュー (☆☆) 余裕があればやるもの	日付	
① 授業で解いた <u>演習</u> の[記号選択]設問の復習 →授業中のメモを見てどうしてその答えになるのか確認しましょう。特に、正しくない選択肢は「どの部分が正しくないのか」まで確認できるとよいです。	44回	45回
	46回	47回
② 授業で解いた <u>演習</u> の[記述]設問の復習 →×または空欄だった問題はメモを見ながらでよいのもう一度自分の力で書いてみましょう。次の国語授業時に提出があれば添削して返却します。	44回	45回
	46回	47回

## 担当からの連絡

冬期講習では、知識・文法事項として、熟語の組み立て・修飾・敬語・誤った文の訂正を扱います。文章題では説明文・物語文・随筆文を取り扱います。

説明文は身近なテーマではありますが、あまり考えたことのない内容だったかと思います。こういった文章の場合、部分的には内容の読み取りづらい部分はあるかと思いますが、読み取れた内容をうまくつないで、まずは「文章全体の内容」をつかんでほしいところです。

物語文はきっかけ・行動・様子から気持ちを考える部分があり、一見理解が難しいところもあったかもしれませんが、直接的には書かれていない気持ちを考える際に「きっかけ・行動・様子」に注目して文章を解釈するということは今後も重要になる考え方です。引き続き、理解に努めましょう。

随筆文では筆者の個人的な体験という具体的な事柄から、抽象的なテーマへと話題が広がっていく文章です。経験と感想・主張を分けて読むことにより、文章において重要な内容となる筆者の意図を理解してほしいと思います。